SKクラウドカメラ　操作マニュアル

Web操作編

作成：2020/10/16
最終更新日：2021/3/25

SystemK Corporation

Copyright©2020 SKクラウドカメラ. All Rights Reserved.

目次

1. はじめに 1-4

1-1. スマホアプリのダウンロード 1

1-2. カメラの登録と追加 2

1-3. webからの閲覧 3-4

2. メニュー 5

3. ライブと録画の再生 6

4. ライブ 7-10

4-1. 分割表示 7

4-2. 全体表示 8

4-3. デジタルズーム 9

4-4. ストリーム、音量 10

5. 録画再生 11-14

5-1. 録画再生画面の操作方法 11-12

5-2. タイムラインの操作方法 13-14

6. アーカイブ 15-24

6-1. アーカイブ機能とは？ 15

6-2. アーカイブへの保存 16-17

6-3. アーカイブの再生 18

6-4. アーカイブのダウンロード 19

6-5. アーカイブの削除 20

目次

6-6. 表示切替ボタン 21

6-7. アーカイブの並び替え 22

6-8. アーカイブ再生画面の操作方法 23-24

7. 通知 25

8. 設定 26-35

8-1. 音声＆映像 26-27

8-2. イベントの追加と削除 28

8-3. イベントの編集 29

8-4. 動作検知 30

8-5. 音声検知 31

8-6. いたずら検知 32

8-7. SDカード録画 33

8-8. カメラ情報 34

8-9. カメラの時刻 35

1-1. スマホアプリのダウンロード

「SKクラウドカメラ」アプリをダウンロードしてください。

※iPhoneをお使いの方はApp store、Androidをお使いの方は
Google Playで「SKクラウドカメラ」を検索し、ダウンロードできます。

App store

Android

アプリを起動後、SKクラウドカメラで登録したアカウントを入力し、ログインをしてください。

1-2. カメラの登録と追加

本サービスにカメラを追加登録する場合はアプリから操作を行います。ダウンロード方法は、p.1をご確認ください。
スマホアプリからカメラの初期設定を行う時のみ、「無線LANルーター」または「無線アクセスポイント」が必要です。
※必ず無線機器とカメラを同じネットワークに接続し、インターネットに接続された環境で設定を行ってください。
※初回利用時は①、②の操作はありません。③からの流れになります。

①

メニューアイコンをタップ

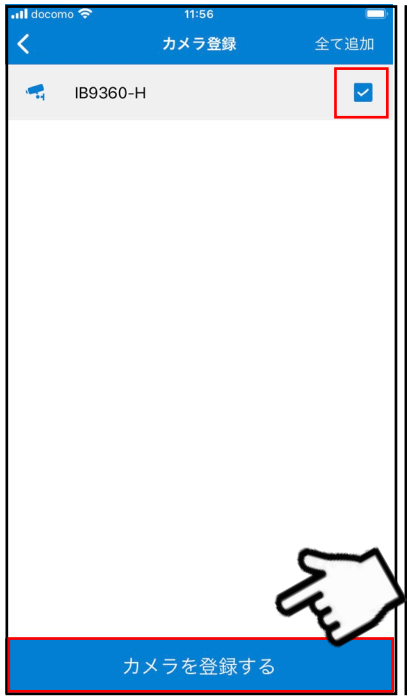
②

「カメラ登録」をタップ

③

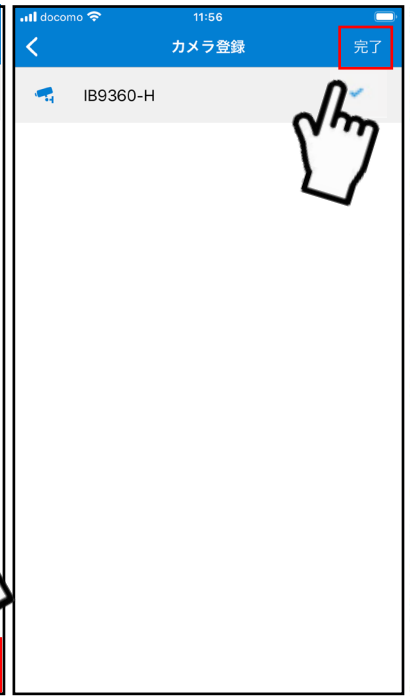
アプリがカメラを自動検索します。

④



カメラが見つかると、カメラ型番が表示されるので、チェックを付けて「カメラを登録する」をタップ。

⑤



「完了」をタップします。

⑥

カメラ一覧が表示されます。

1-3. webからの閲覧（1/2）

①https://cloudcamera.jp/にアクセスして、
ログインをクリックしてください。

②ログイン画面が表示されますので、登録したメールアドレスと
パスワードを入力し、ログインボタンをクリックしてください。

1-3. webからの閲覧（2/2）

③登録したカメラの一覧画面が表示されます。（カメラ未登録の場合は、マイページ一覧が表示されます。）

2. メニュー

① カメラ一覧 ：**カメラ一覧**

登録されているカメラを一覧で表示します。

② お気に入り ：**お気に入り**

お気に入り登録したカメラを一覧で表示します。

③ アーカイブ ：**アーカイブ**

アーカイブに保存した録画映像を再生します。

④ ：**マイページ**

基本情報やご契約内容を表示します。

⑤ ：**通知**

通知イベントを表示します。（動体検知、いたずら検知、音声検知※ができます。）※IT9360-Hのみ

⑥ ：**設定**

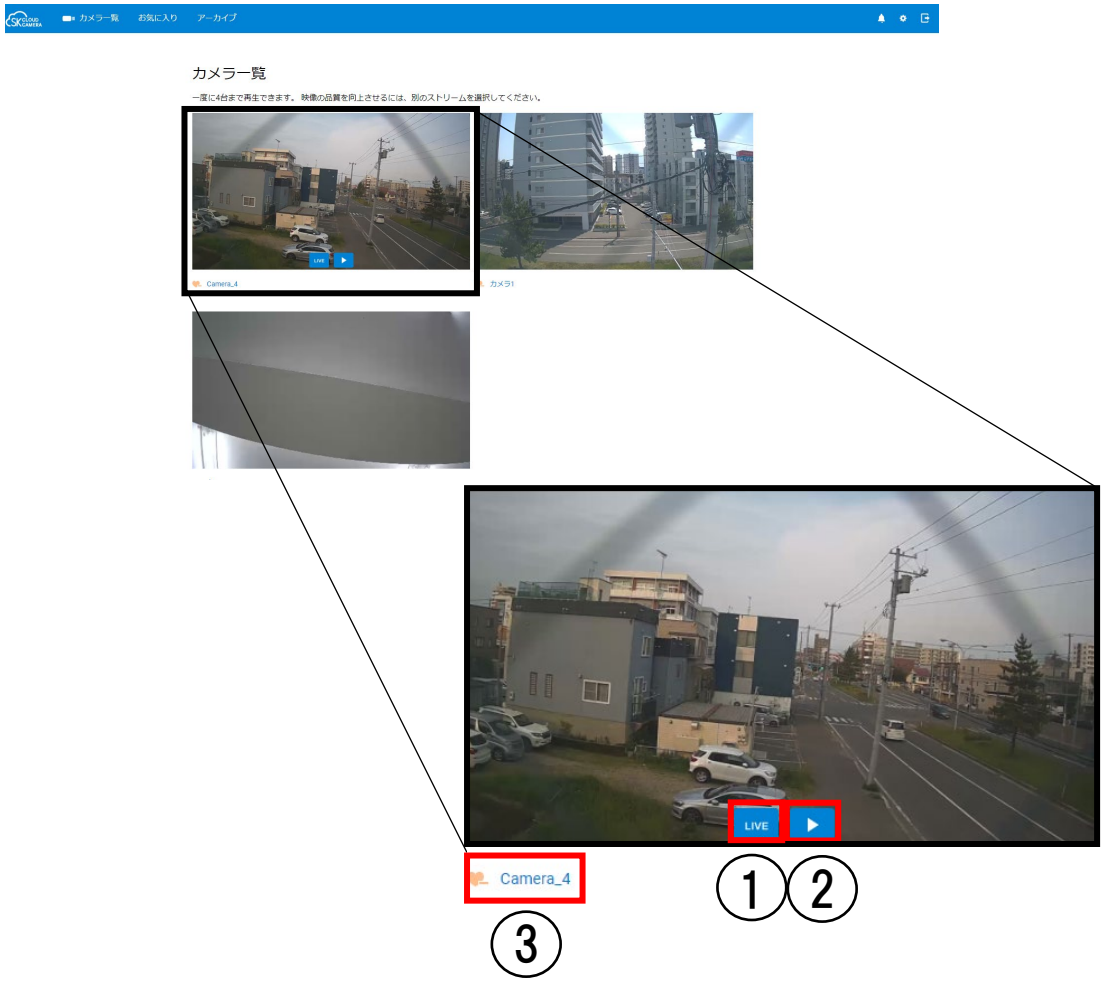
カメラ設定、イベント設定を行います。

⑦ ：**ログアウト**

ログアウトします。

3. ライブと録画の再生

・ライブと録画映像の再生は、カメラ一覧 もしくは お気に入り から行います。



① LIVE ：ライブ

カメラのライブ映像を表示します。

ライブの操作方法はp.5～ｐ.8をご確認ください。

② ：録画

録画映像を再生します。

録画の操作方法はp.9～p.12をご確認ください。

③ ：お気に入り登録/解除

お気に入り登録したカメラは、お気に入り画面に一覧表示されます。

：お気に入り登録

：お気に入り解除

4-1.ライブ～分割表示～

① ：**日時**

現在の日時を表示します。

② ：**録画**

録画映像を再生します。
録画の操作方法はp.9～p.12をご確認ください。

③ ：**スナップショット**

スナップショット（静止画）を撮影します。
撮影されたスナップショットは
C:¥Users¥[ユーザー名]¥Downloadsに保存されます。

④ ：**停止**

ライブ映像を停止します。

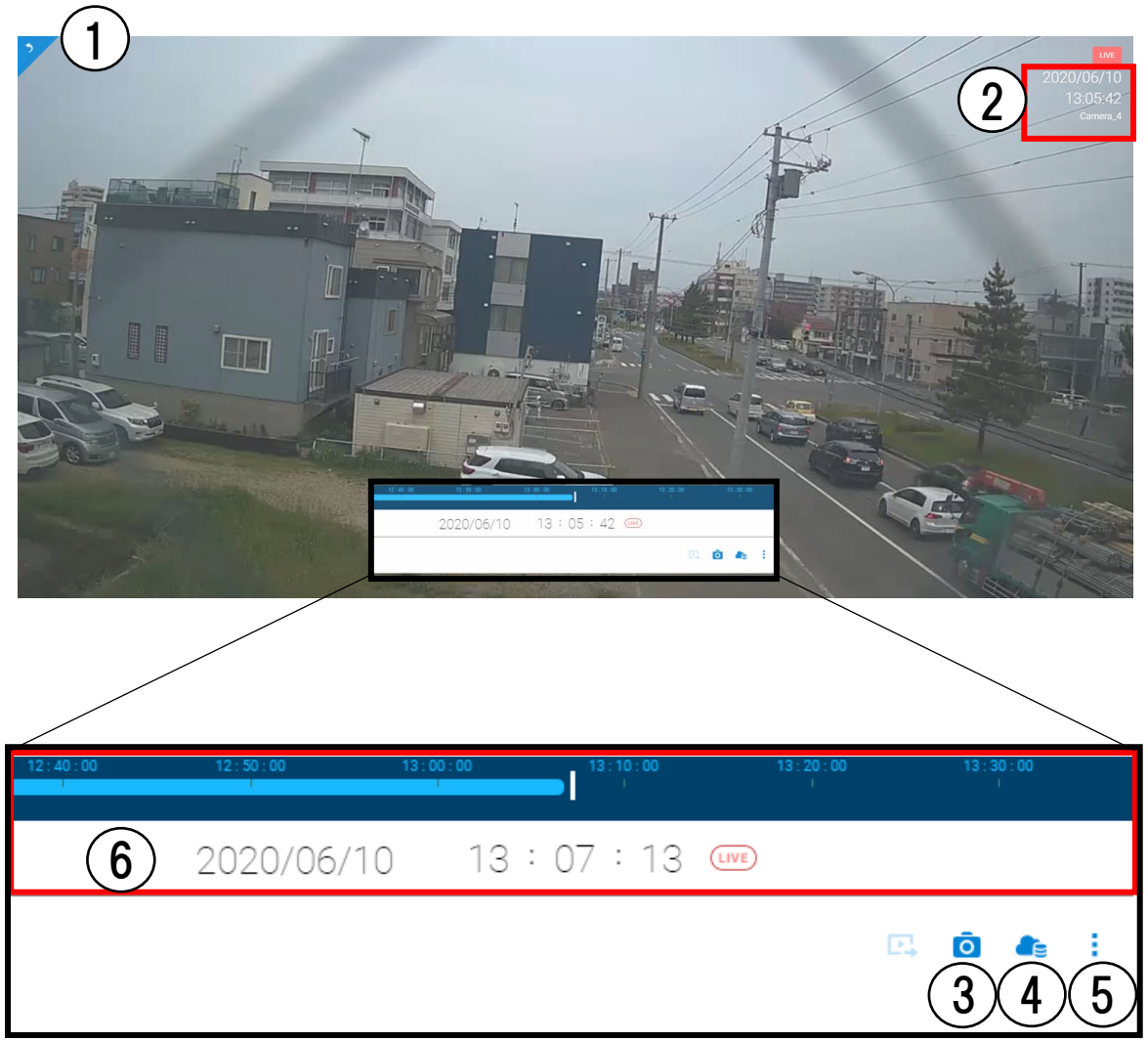
⑤ ：**全画面表示**

ライブ映像を全画面表示にします。
全画面表示の操作方法はp.6をご確認ください。

⑥ ：**映像設定**

デジタルズーム、ストリーム選択、音量選択を設定できます。設定方法はp.6～p.7をご確認ください。

4-2. ライブ～全体表示～



① ：**バックボタン**

前のページに戻ります。

② ：**日時とカメラ名**

現在の日時とカメラ名が表示されます。

③ ：**スナップショット**

スナップショット（静止画）を撮影します。
撮影されたスナップショットは
C:¥Users¥[ユーザー名]¥Downloadsに保存されます。

④ ：**ストレージ選択**

録画再生するストレージをクラウドかSDカードか選択します。
※録画再生時に有効な機能になります。
※SDカードはSDカードに録画が保存されているときのみ指定可能です。
※SDカード録画を有効化にする設定はP.31をご確認ください。

⑤ ：**映像設定**

デジタルズーム、ストリーム選択、音量選択を行えます。
設定方法はp.7~p.8をご確認ください。

⑥ ：**タイムライン**

再生中の時刻が表示されます。タイムラインを操作することによって録画映像を再生することも可能です。
タイムラインの操作方法はp.11～p.12をご確認ください。

4-3. ライブ～デジタルズーム～

① ：**デジタルズーム**

映像を拡大する機能です。最大500％まで映像を拡大することが可能です。

② + ：**ズームイン（拡大）**

1回クリックで、10％ズーム（拡大）します。
マウスホイールを奥に回転してもズームを行うことができます。ズーム率は最大500％です。

③ − ：**ズームアウト（縮小）**

1回クリックで、10％ズームアウト（縮小）します。
マウスホイールを手前に回転してもズームアウトを行うことができます。

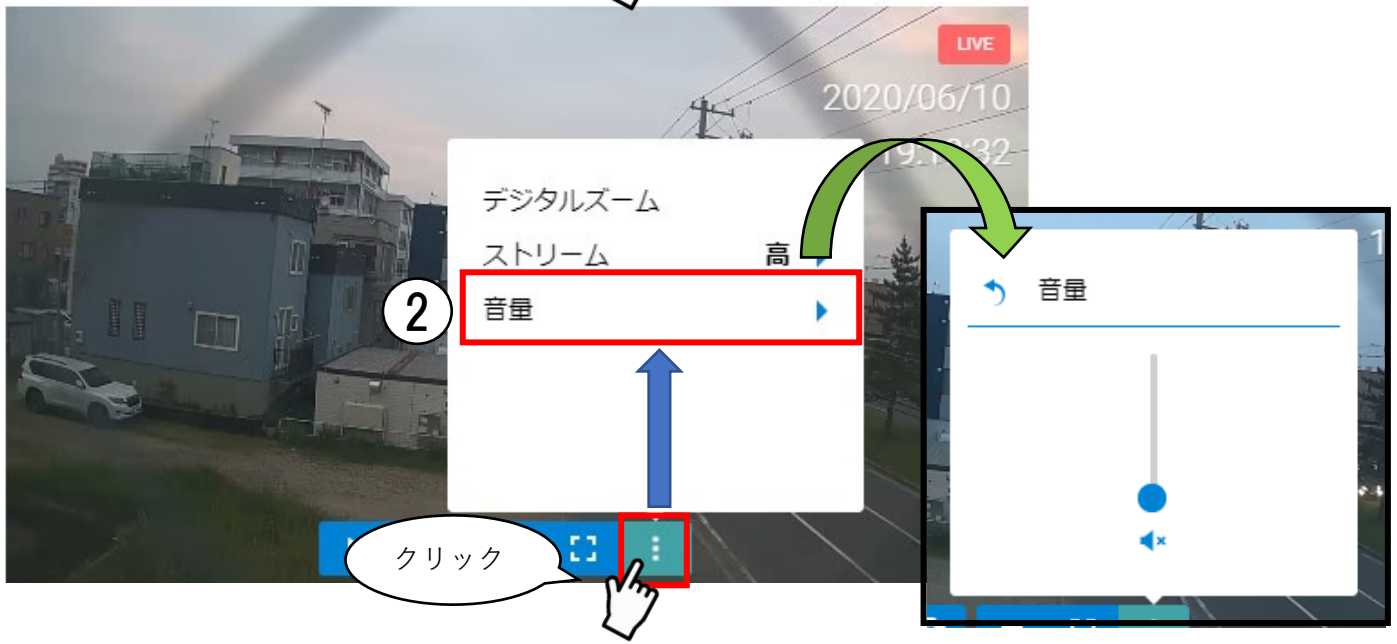
④ 100% ：**ズーム率を100％に戻す**

ズーム率を100％の状態に戻します。

4-4. ライブ～ストリーム、音量～

① ：**ストリーム**

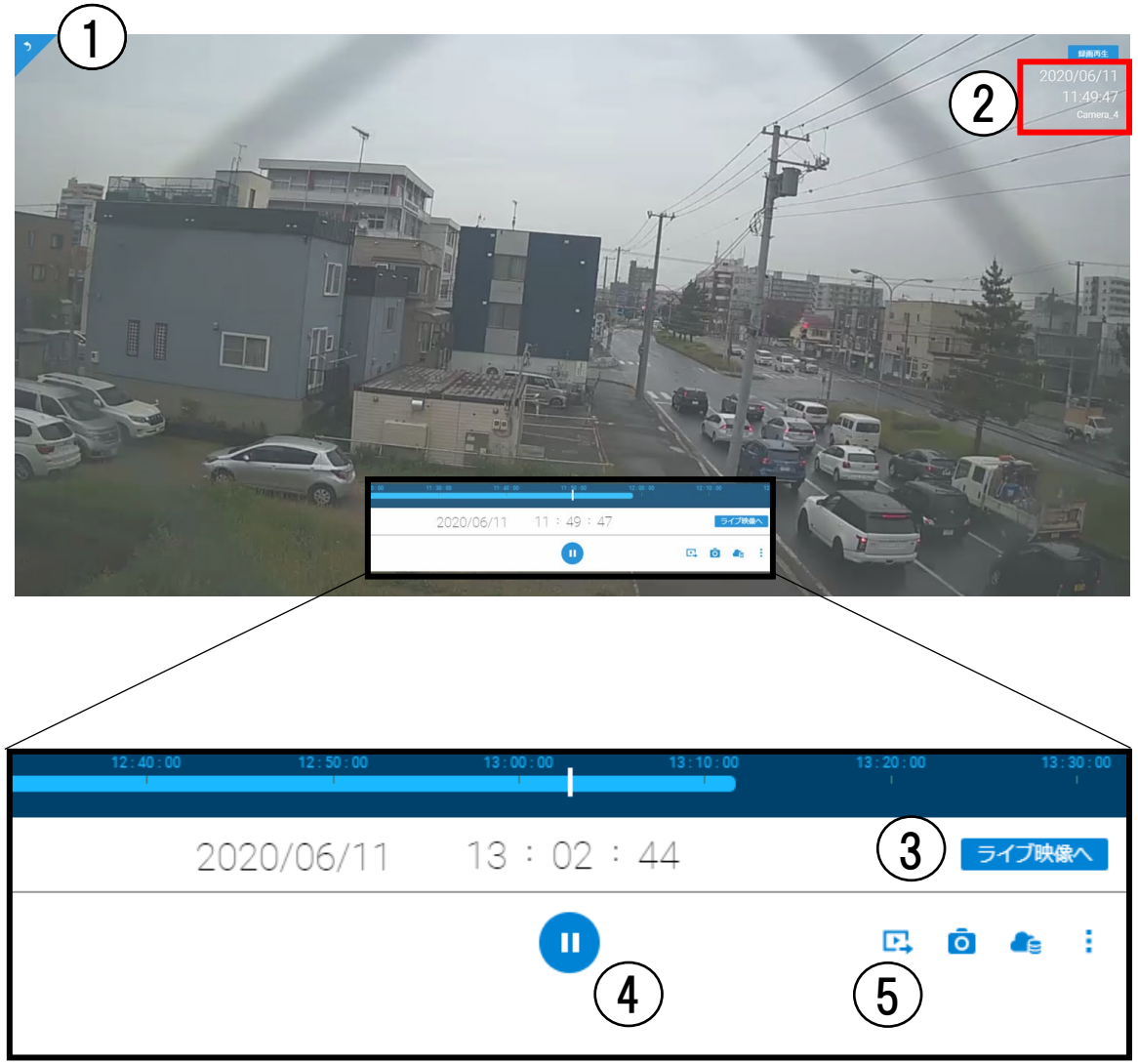
ライブ映像の画質を
高画質、中画質、低画質から選択します。



② ：**音量**

カメラの音量を調節します。
※音量調節は音声対応機種（IT9360-H）
のみ操作が可能です。

5-1. 録画再生 ～録画再生画面の操作方法 （1/2）～



① ：**バックボタン**

前のページに戻ります。

② ：**日時とカメラ名**

現在の日時とカメラ名が表示されます。

③ ライブ映像へ ：**ライブ**

録画映像からライブ映像へ切り替わります。

④ ：**再生/一時停止**

録画を再生/一時停止します。

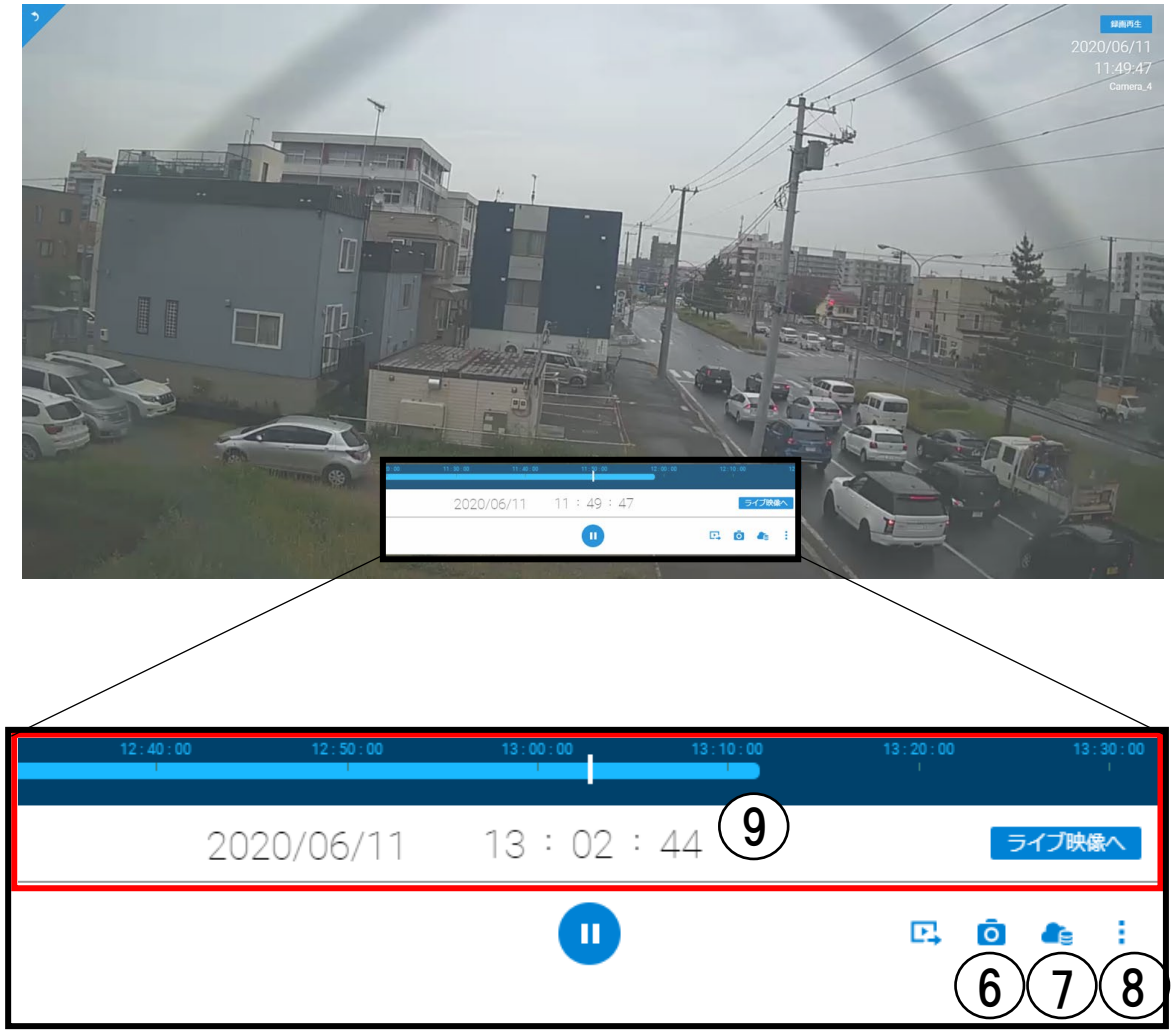
：再生中

：一時停止中

⑤ ：**アーカイブ**

録画映像を切り出して保存します。
操作方法はp.13～p.22をご確認ください。

5-1. 録画再生 ～録画再生画面の操作方法 （2/2）～



⑥ ：**スナップショット**

スナップショット（静止画）を撮影します。
撮影されたスナップショットは
C:¥Users¥[ユーザー名]¥Downloadsに保存されます。

⑦ ：**ストレージ選択**

録画再生するストレージをクラウドかSDカードか選択します。
※SDカードはSDカードに録画が保存されているときのみ指定可能です。
※SDカード録画を有効化にする設定はP.31をご確認ください。

⑧ ：**映像設定**

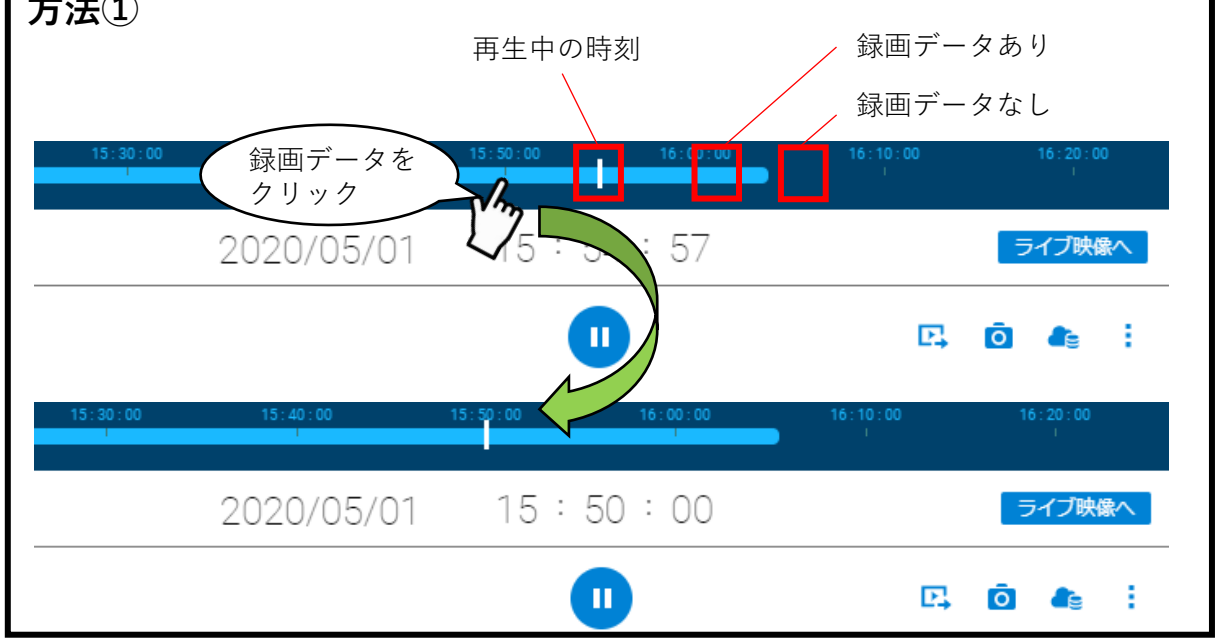
デジタルズーム、音量調節を設定します。
設定方法はp.6～p.7をご確認ください。

⑨ ：**タイムライン**

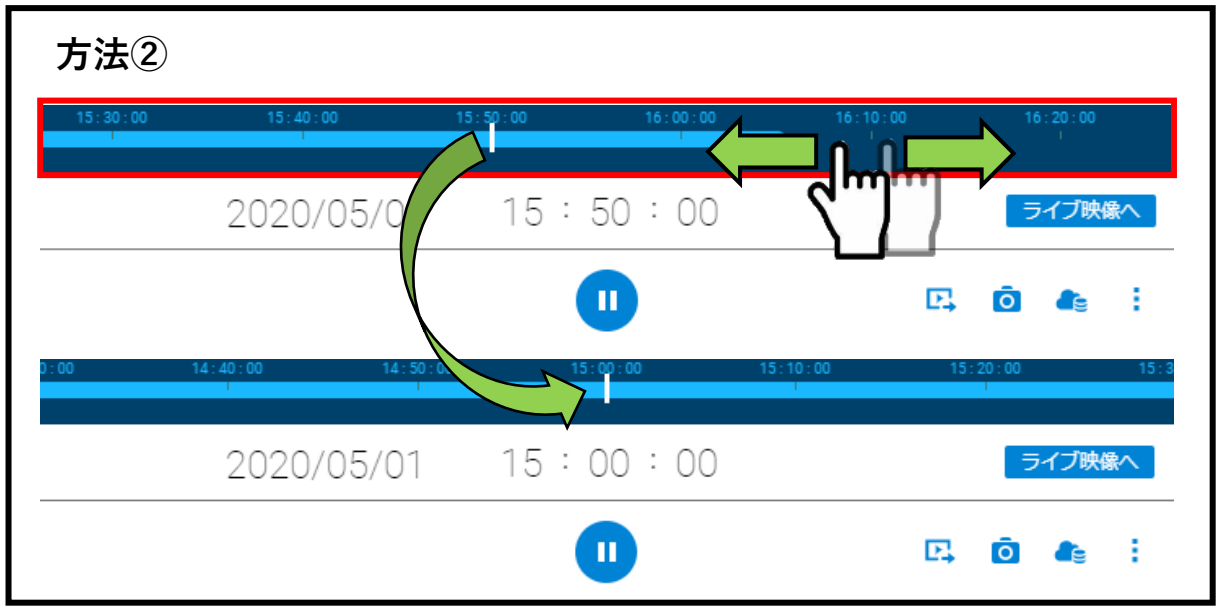
再生中の動画の位置を表示します。
シークバー上をクリックしたり、をドラッグして移動させることによって動画の再生位置を変更します。

5-2. 録画再生 ～タイムラインの操作方法 (1/2)～

方法①



方法②



・**再生したい時刻に合わせてタイムラインを操作します。**
タイムラインの操作方法は3通りです。

方法①

録画データをクリックすると、
クリックした時間の録画映像が再生されます。

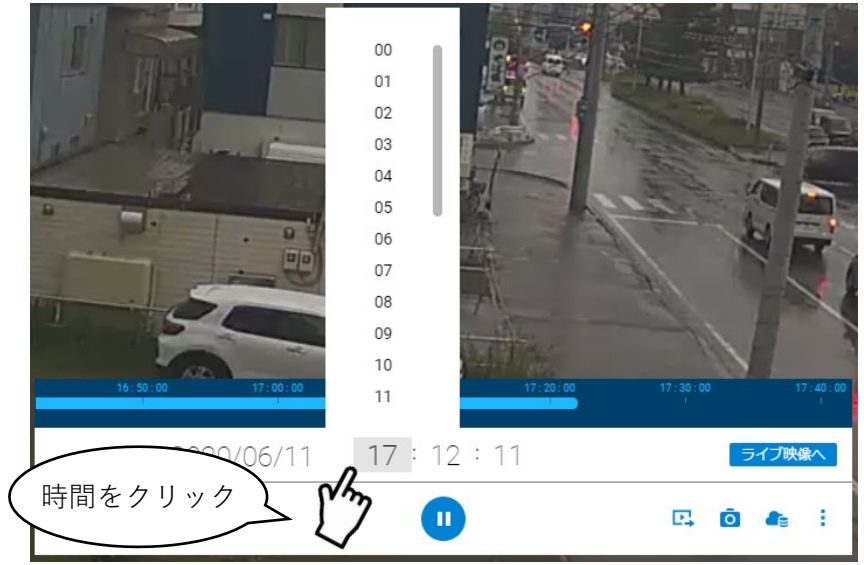
方法②

赤枠内のエリアをドラッグして左右に動かすことによって、再生時刻を調整します。

5-2. 録画再生 ～タイムラインの操作方法（2/2）～

方法③

日付をクリックするとカレンダーが表示されます。
再生したい日付をクリックすると、
その日の録画が再生されます。



方法④

「時間」「分」「秒」もそれぞれクリックすると、
再生時刻が選択ができるようになります。

6-1. アーカイブ ～アーカイブ機能とは？～

・アーカイブ機能とは？

録画映像を切り出して保存する機能です。

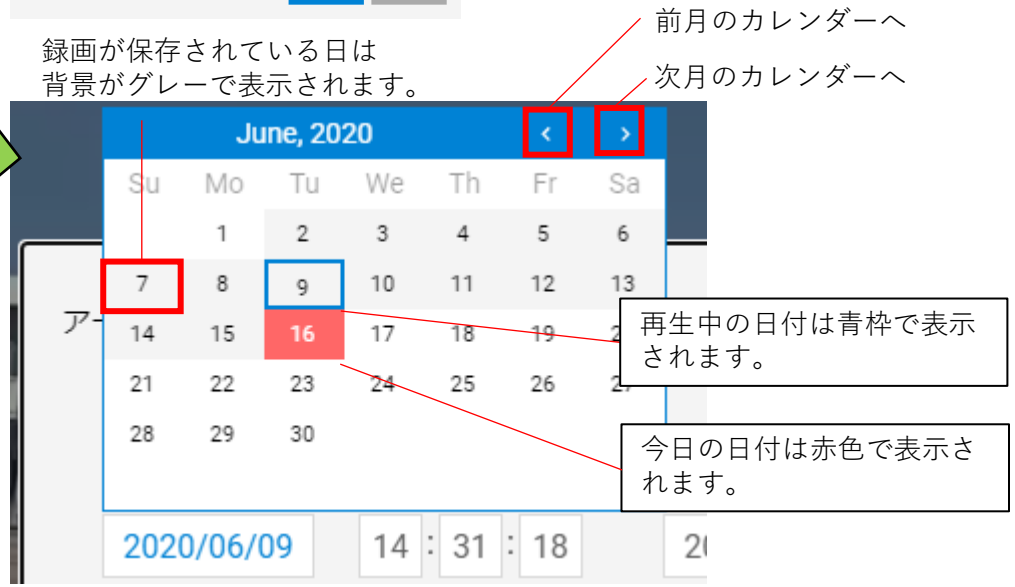
通常、録画映像はご契約プランの日数を超えると削除されますが、
アーカイブ機能で保存した録画映像はご契約プランの日数を超えても保存されます。
アーカイブで保存した映像はSKクラウドカメラ上で再生したり、
PCにダウンロードすることが可能です。

※1度にアーカイブできる録画時間は15分まで
※アーカイブできる録画時間は合計2時間まで

6-2. アーカイブ ～アーカイブへの保存 (1/2)～

①日付を選択

録画が保存されている日は
背景がグレーで表示されます。

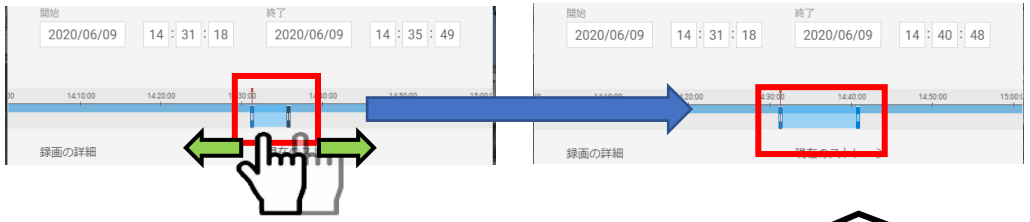


日付をクリックすると、カレンダーが表示されます。
アーカイブに保存したい録画の日付を選択します。

②時刻を選択

「時間」「分」「秒」をクリックすることで、時刻を選択する事が可能です。

OR



をドラッグして、アーカイブに保存する録画範囲を変更することも可能です。
アーカイブに保存する録画範囲は で表示された領域です。

6-2. アーカイブ ～アーカイブへの保存 (2/2)～

③アーカイブをクリック

録画範囲を指定したら、
アーカイブをクリックします。

④アーカイブの完了

画面左下に「アーカイブの準備中」と表示されます。
アーカイブへの保存が完了すると、「アーカイブの準備中」が「完了」に変わります。
アーカイブに保存した映像は、メニューのアーカイブから閲覧が可能です。

6-3. アーカイブ ～アーカイブの再生～

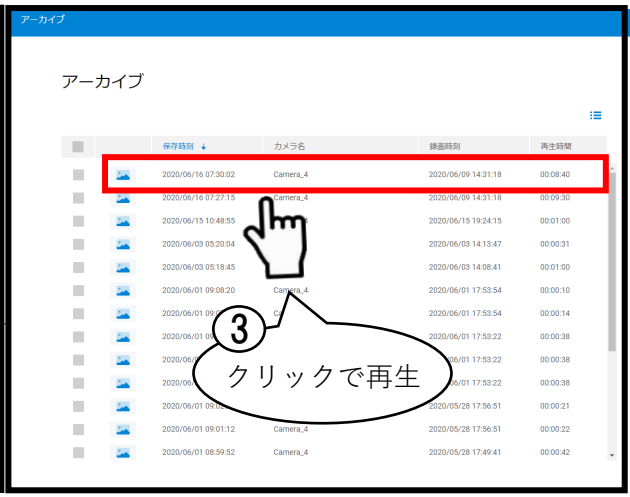
① 再生したい録画にチェックを付けます。

② をクリックすると、録画が再生されます。
※複数の録画を選択しているときは は表示されません。

③ または、表示されている録画をクリックすることで
再生が始まります。

グリッド表示の場合

リスト表示の場合



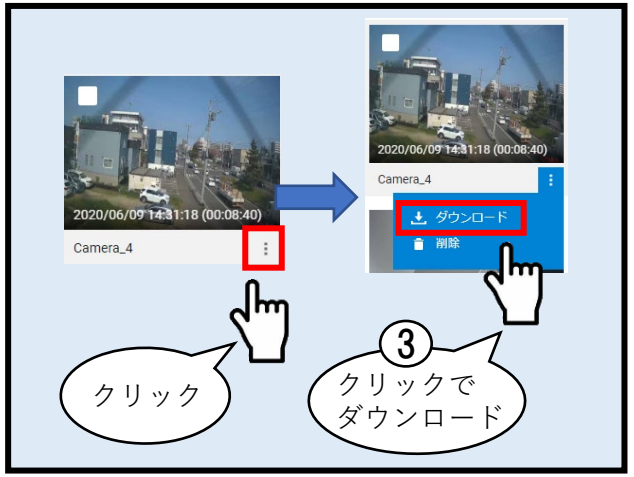
6-4. アーカイブ ～アーカイブのダウンロード～

① ダウンロードしたい録画にチェックを付けます。

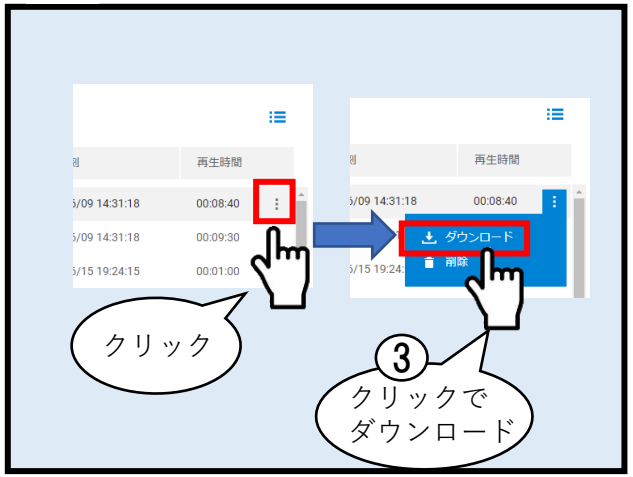
② をクリックすると、録画のダウンロードが始まります。
ダウンロードされた録画は
C:¥Users¥[ユーザー名]¥Downloadsに保存されます。
※複数の録画を選択しているときは は表示されません。

③ または、表示されている録画をクリックすることで
ダウンロードが始まります。

グリッド表示の場合



リスト表示の場合



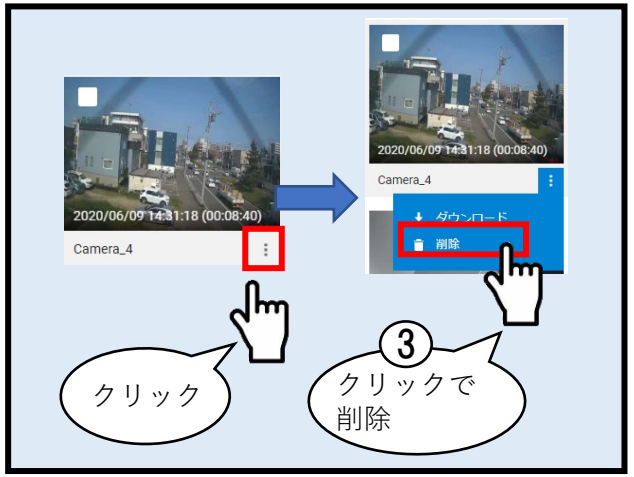
6-5. アーカイブ ～アーカイブの削除～

① 削除したい録画にチェックを付けます。

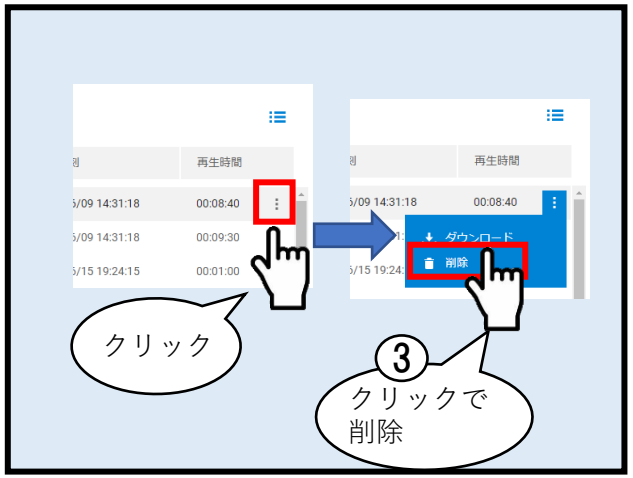
② をクリックすると、選択中の録画が削除されます。

③ または、表示されている録画をクリックすることで削除が始まります。

グリッド表示の場合



リスト表示の場合

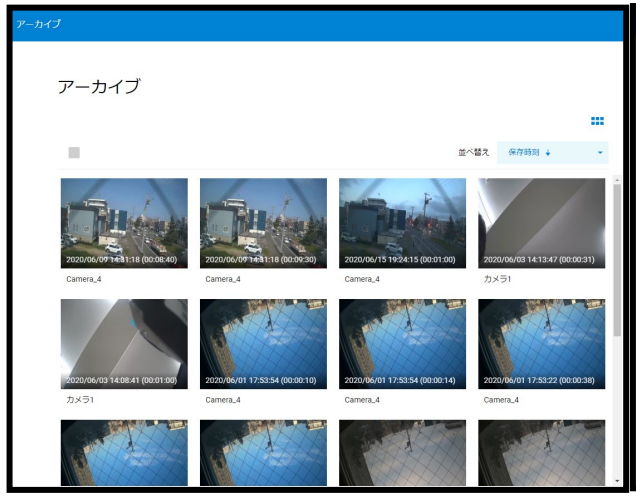


6-6. アーカイブ　～表示切替ボタン～

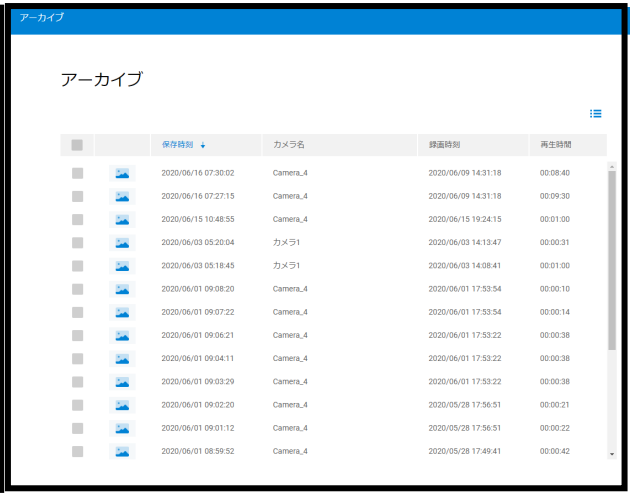
：表示切替ボタン

録画一覧の表示形式（グリッド表示とリスト表示）を切り替えます。

グリッド表示



リスト表示



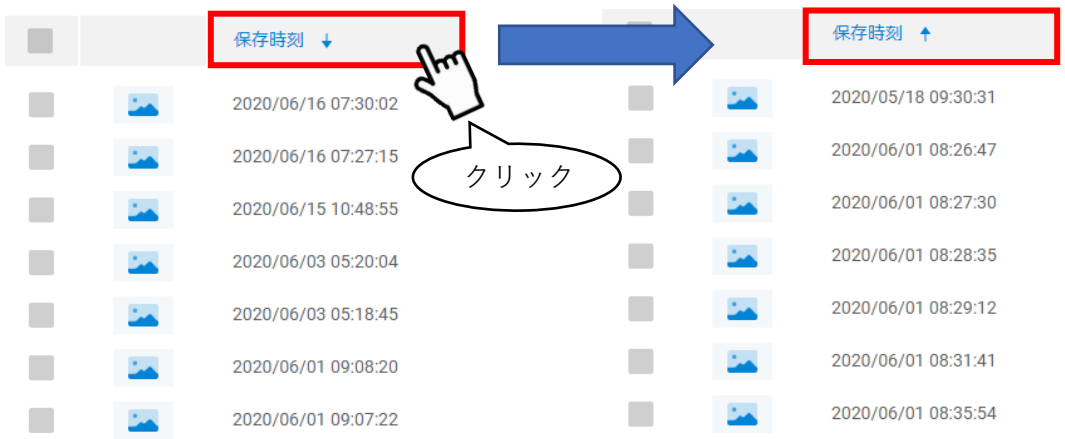
6-7. アーカイブ ～アーカイブの並べ替え～

保存時刻 ：**並べ替え**

録画の並び順を変更します。
並び順は以下から選択ができます。

・保存時刻：アーカイブに保存した日時が新しい順に
　　表示されます。
・カメラ名：登録したカメラの順に表示されます。
・録画時刻：録画日時が新しい順に表示されます。
・再生時刻：再生時間が短い順に表示されます。

また、表示切替をリスト表示にしている場合は
それぞれの表示をクリックすることで、
並び順を昇順か降順のどちらかを選択することが出来ます。



6-8. アーカイブ ～アーカイブ再生画面の操作方法（1/2）～

① ：**バックボタン**

前のページに戻ります。

② ：**ダウンロード**

再生中の録画をPCにダウンロードします。
ダウンロードされた録画は
C:¥Users¥[ユーザー名]¥Downloadsに保存されます。

③ ：**削除**

再生中の録画を削除します。

④ ：**日時**

再生中の日時を表示します。

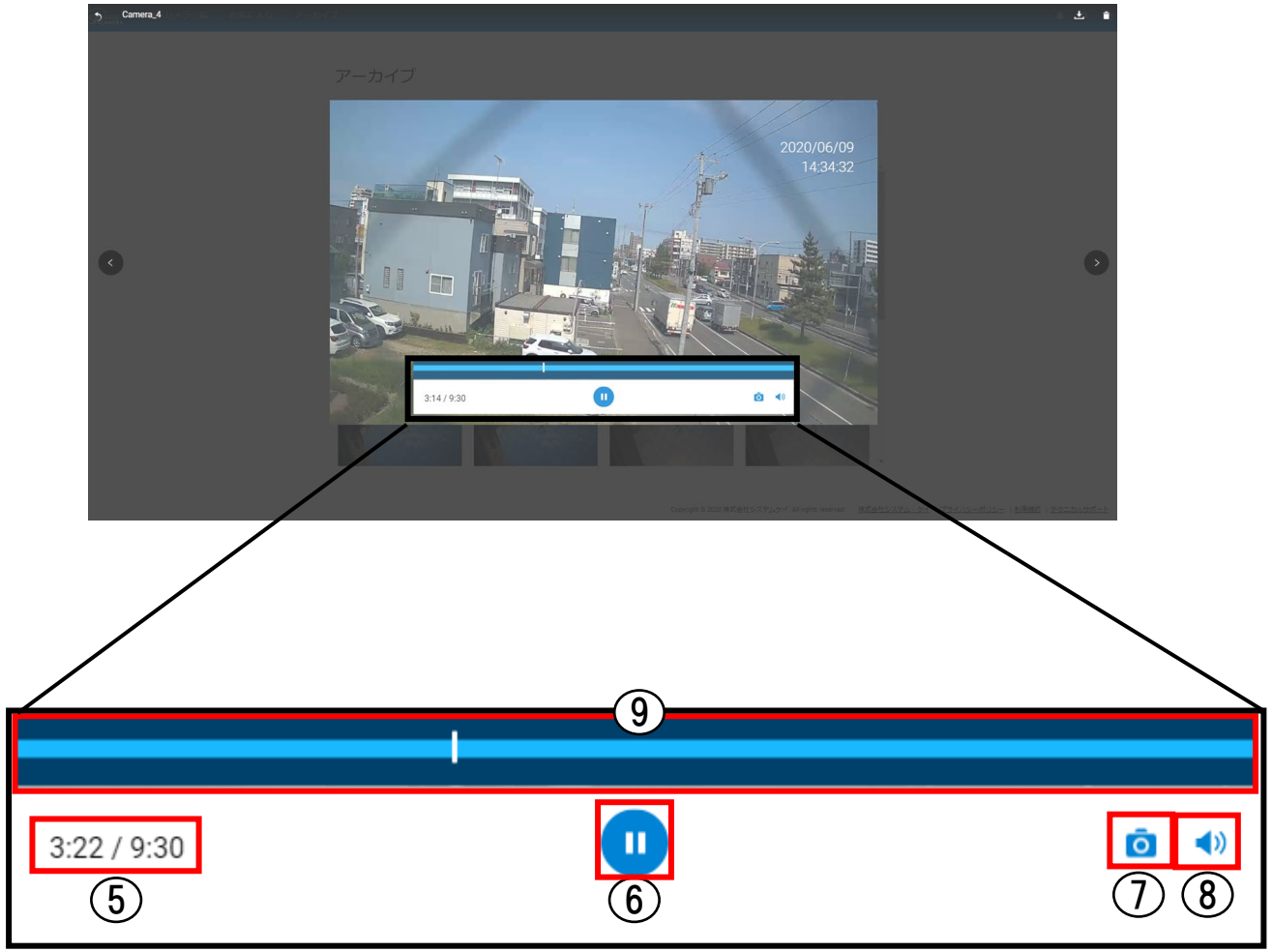
⑤ ：**移動**

前後の録画へ移動します。

前の録画へ

次の録画へ

6-8. アーカイブ ～アーカイブ再生画面の操作方法（2/2）～



⑤ **：再生時間/動画尺**

現在の再生時間/動画尺を表示します。

⑥ **：再生/一時停止**

録画を再生/一時停止します。

：再生中

：一時停止中

⑦ **：スナップショット**

スナップショット（静止画）を撮影します。
撮影されたスナップショットは
C:¥Users¥[ユーザー名]¥Downloadsに保存されます。

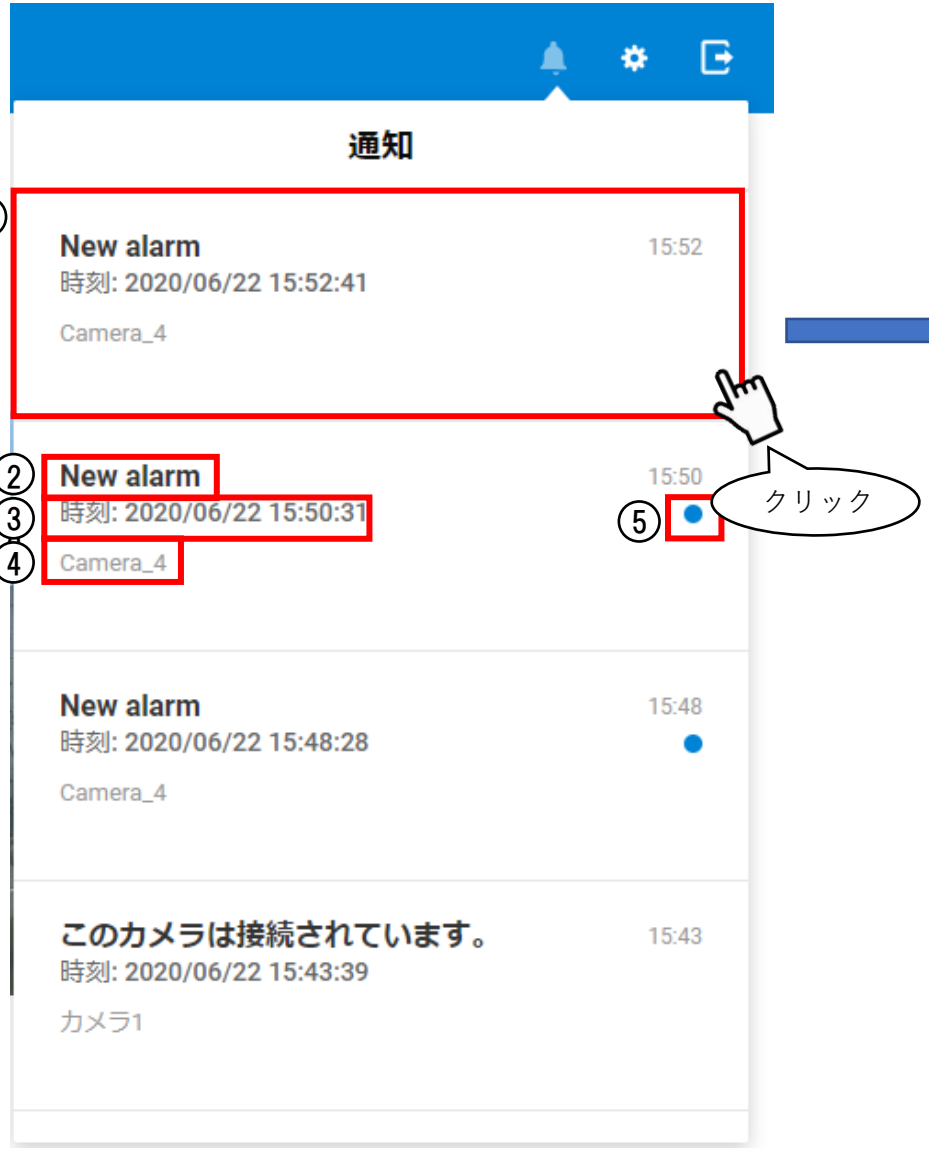
⑧ **：音量**

音量を調節します。

⑨ **：シークバー**

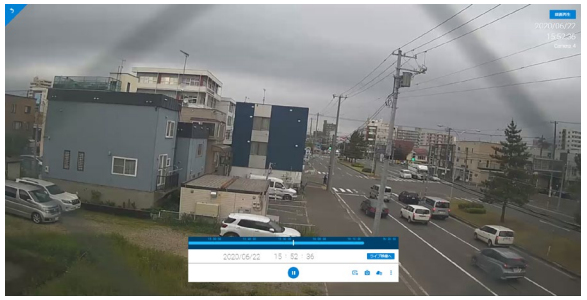
再生中の動画の位置を表示します。
シークバー上をクリックしたり、をドラッグして移動させることによって動画の再生位置を変更します。

7. 通知



○設定したイベントが発生したときやカメラ映像が切断されたとき、通知欄にイベントが表示されます。
イベントの設定方法についてはP.26～P.31ご確認ください。

① 通知欄のイベントをクリックすると、そのイベントの録画が再生されます。
※録画が残っていない場合は、イベントは再生されません。



② **：アラーム名**
任意で設定したアラーム名を表示します。
アラーム名はp.27 9-3. 設定～イベントの編集～から編集可能です。

③ **：日時**
イベントが発生した日時を表示します。

④ **：カメラ名**
イベントが発生したカメラ名を表示します。

⑤ ● **：未読状態**
未読状態のイベントに表示されます。
イベントをクリックする（既読する）ことで、この表示はなくなります。

8-1. 設定 ～音声＆映像（1/2）～

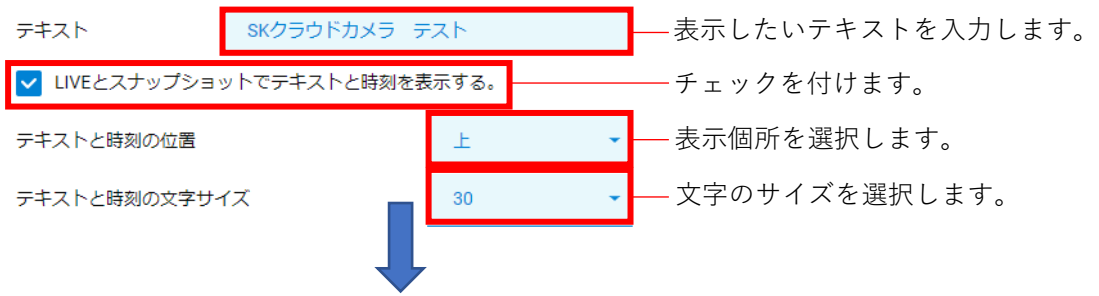
設定変更時は必ず保存をクリックしましょう。
保存せずに他のページに移動した場合は設定変更が適用されません。

①：音声

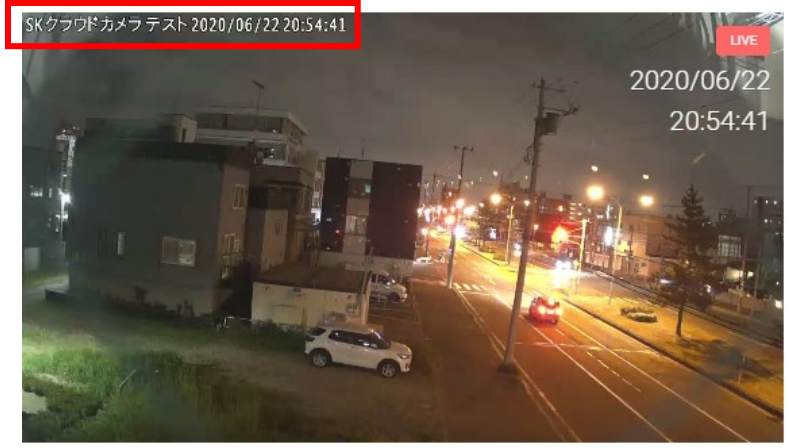
マイクの感度を変更します。
本設定はドーム型カメラ（IT9360-H）のみ表示されます。

②：OSD(画面内表示)

映像に任意のテキストと日時を表示します。



入力したテキストと日時が表示されます。



8-1. 設定 ～音声＆映像（2/2）～

設定変更時は必ず保存をクリックしましょう。
保存せずに他のページに移動した場合は設定変更が適用されません。

③：周波数

電源周波数(Hz)を選択します。
お住まいの地域（東日本50Hz、西日本60Hz）にあった周波数を選択してください。

④：映像の向き

映像の向きを変更します。

⑤：ナイトモード

光の無い環境では、カメラの映像は人間の目と同じく真っ暗に映ります。しかし、カメラは赤外線を照射することにより白黒の映像を撮影することが出来ます。

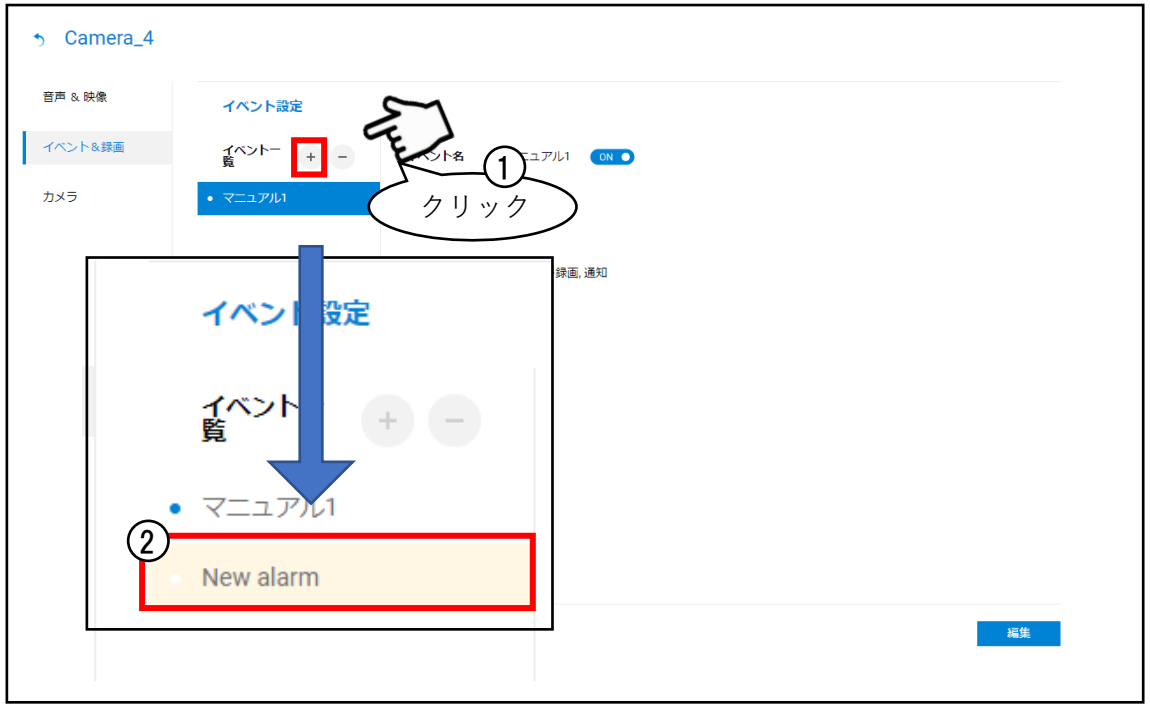
自動：周りの照度に合わせて、赤外線の照射（白黒映像）をオン・オフに　切り替えます。**※基本は自動設定でご使用ください。**
オン：赤外線を照射して常に白黒映像を撮影します。
オフ：赤外線を照射しないため、光のある環境では映像を撮影できますが、光がない環境では真っ黒な映像が撮影され続けます。

8-2. 設定　～イベントの追加と削除～

○イベントの追加方法

① ＋ をクリックします。

② イベント一覧に New alarm が追加されます。
イベントの設定方法はp.27~p.31をご確認ください。

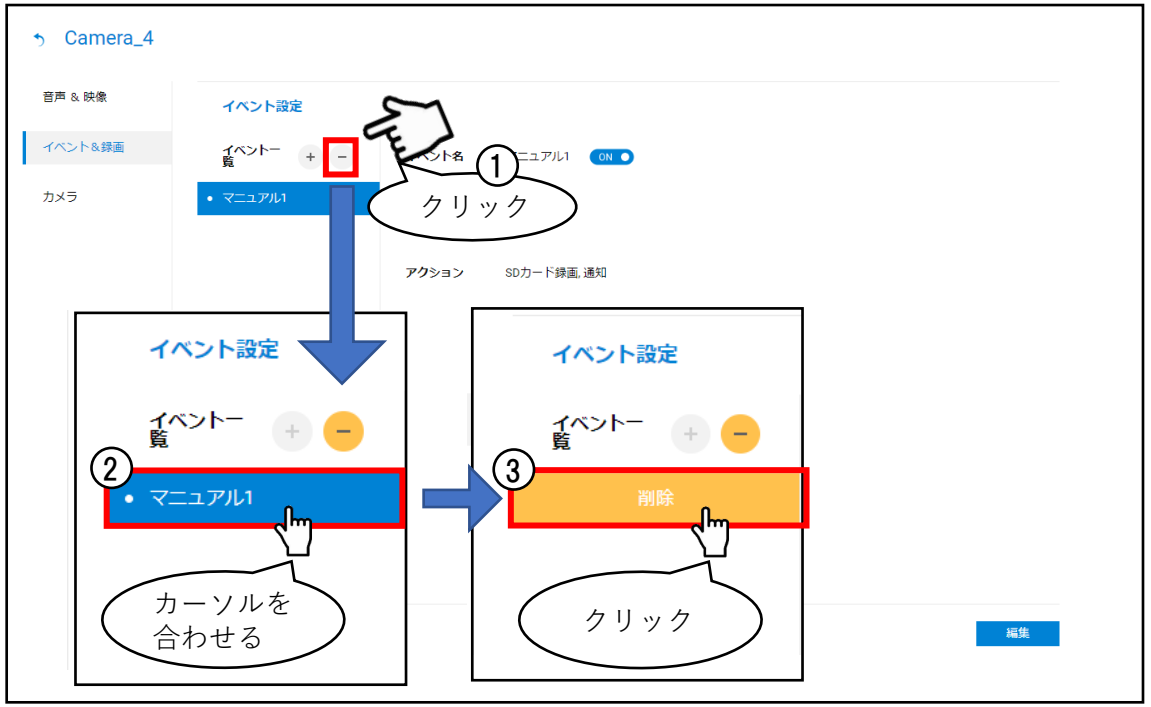


○イベントの削除方法

① － をクリックします。

② － が － に変わります。この状態で削除したいイベントにカーソルを合わせます。

③ イベント名が 削除 に変わります。
削除 をクリックするとイベントが削除されます。



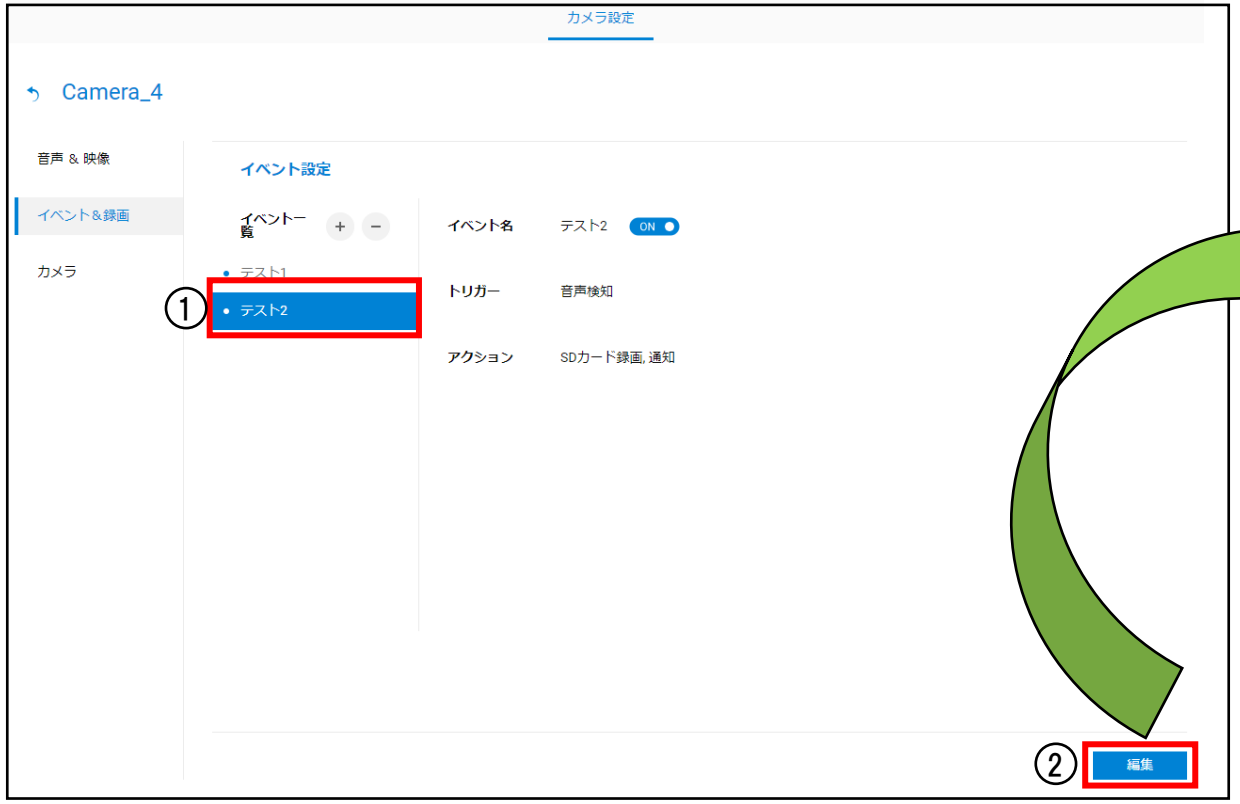
8-3. 設定　～イベントの編集～

○イベント設定の編集をする場合

① 編集したいイベントをクリックします。

② 編集 をクリックします。

③ イベントの設定画面が開きます。



設定変更時は必ず保存をクリックしましょう。
保存せずに他のページに移動した場合は設定変更が適用されません。

8-4. 設定　～動作検知～

設定変更時は必ず保存をクリックしましょう。
保存せずに他のページに移動した場合は設定変更が適用されません。

○動作検知イベント
映像の中で「動き」が検知されるとイベントが発生します。

①：イベント名
イベント名を入力します。

②：トリガーを選択
動作検知を選択します。

③：感度
感度を設定します。
感度が高いほど、「動き」が検知されやすくなります。

④：アクション選択
イベント発生時のアクションを選択します。
SDカード録画：SDカードにイベントを録画します。
通知：通知にイベントを表示します。

8-5. 設定　～音声検知～

設定変更時は必ず保存をクリックしましょう。
保存せずに他のページに移動した場合は設定変更が適用されません。

○音声検知イベント

一定以上の音量が検知されるか、一定以下の音量が検知されるとイベントが発生します。
※音声対応機種のドーム型カメラ（IT9360-H）のみ設定可能

①：イベント名

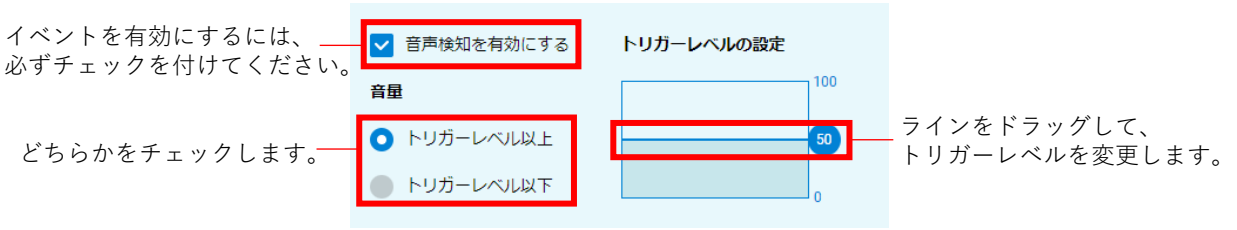
イベント名を入力します。

②：トリガーを選択

音声検知を選択します。

③：トリガーレベルの設定

トリガーのレベルを設定します。
設定したトリガーレベル以上もしくは以下の音量が検知されるとイベントが発生します。



④：アクション選択

イベント発生時のアクションを選択します。
SDカード録画：SDカードにイベントを録画します。
通知：通知にイベントを表示します。

8-6. 設定　～いたずら検知～

設定変更時は必ず保存をクリックしましょう。
保存せずに他のページに移動した場合は設定変更が適用されません。

○いたずら検知イベント
映像が暗すぎたり、明るすぎたり、ぼやけている場合にイベントが発生します。

① **：イベント名**

イベント名を入力します。

② **：トリガーを選択**

いたずら検知を選択します。

③ **：トリガー期間**

トリガー期間(秒)を超えて、
いたずらが検知され続けるとイベントが発生します。

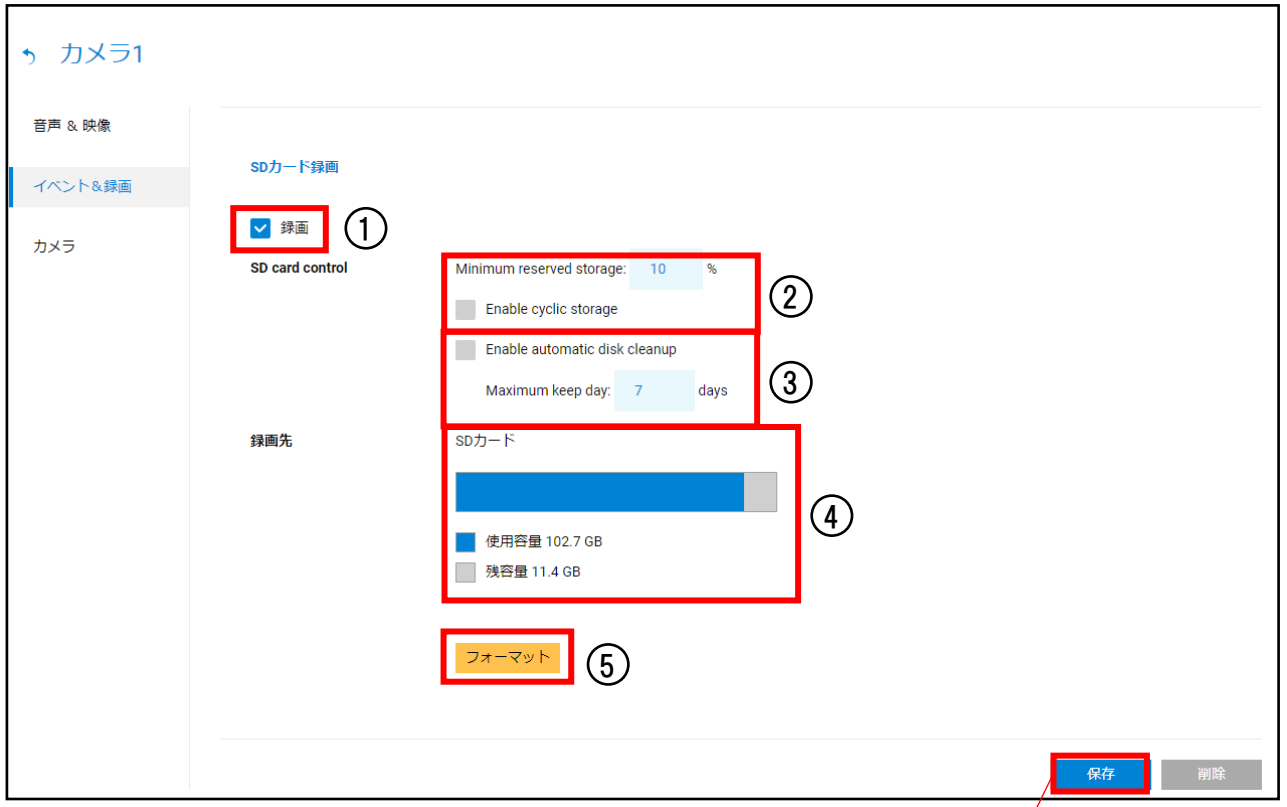
④ **：しきい値**

いたずら検知のしきい値を設定します。
しきい値が低いほど、いたずらを検知しやすくなります。

⑤ **：アクション選択**

イベント発生時のアクションを選択します。
SDカード録画：SDカードにイベントを録画します。
通知：通知にイベントを表示します。

8-7. 設定 ～SDカード録画～



SDカードが認識されない場合は、
録画先ステータスに「SDカードが
認識されておりません」と表示されます。
これが表示される場合は、以下の可能性が考えられます。
○SDカードが上手くスロットに挿入されていない
○カメラがSDカードに対応していない

SDカードの状態をお確かめの上、再度 更新 をクリックしてください。

設定変更時は必ず保存をクリックしましょう。保存せずに他のページに移動した場合は設定変更が適用されません。

①：SDカードの有効化

チェックを入れてSDカード録画を有効化にします。

②：リサイクル録画

この項目にチェックを付け、最低容量(%)を入力します。
例えば「10%」と入力すると、
容量が10%を切ったときにもっとも古い録画が削除され、
最新の録画が上書きされます。

③：録画保存日数の指定

この項目にチェックを付け、録画を保存する日数を入力します。
例えば、「7日間」と入力すると、
7日間SDカードに録画が保存されます。

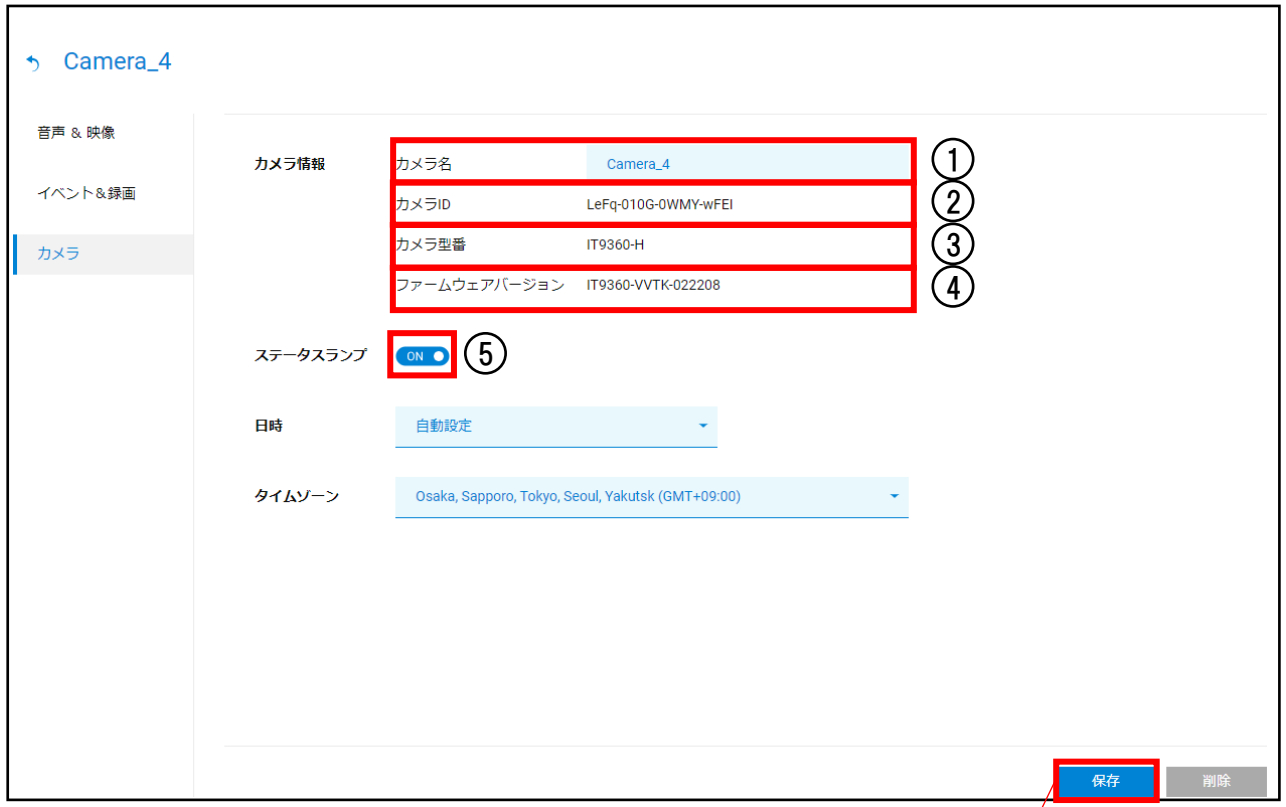
④：容量確認

SDカードの使用容量と残容量を表示します。

⑤：フォーマット

SDカードのフォーマットを行います。
※初回読み込み時は必ずフォーマットをする必要があります。
※フォーマットを行うとSDカードに保存された録画は
全て削除されるのでご注意ください。

8-8. 設定　～カメラ情報～



設定変更時は必ず保存をクリックしましょう。保存せずに他のページに移動した場合は設定変更が適用されません。

①：カメラ名

カメラ名を入力します。

②：カメラ

カメラIDを表示します。

カメラ故障時やサポートお問い合わせ時に必要になります。

③：カメラ型番

カメラ型番を表示します。

④：ファームウェアバージョン

ファームウェアバージョンを表示します。

⑤：ステータスランプ

ステータスランプのON/OFFをクリックで切り替えます。

※ステータスランプはカメラ内部の基盤に付属しているLEDランプです。

8-9. 設定　～カメラの時刻～

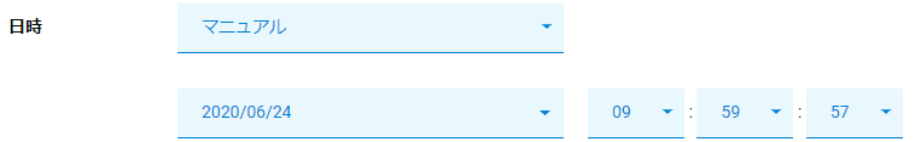
設定変更時は必ず保存をクリックしましょう。保存せずに他のページに移動した場合は設定変更が適用されません。

⑥：日時

「マニュアル」「自動設定」のいずれかを設定します。

・「マニュアル」の場合、カメラの日時を手動で設定します。

マニュアル選択時の画面



・「自動」の場合、インターネットの時刻が適用されます。

⑦：タイムゾーン

タイムゾーンを選択します。
日本で利用する場合は Osaka, Sapporo, Tokyo, Seoul, Yakutsk (GMT+09:00) を選択します。